

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2011年
5月11日(水)
第35号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

世田谷 5ヶ所 132人で1296筆

4月29日、三軒茶屋 千歳烏山 下高井戸 祖師谷大蔵 用賀の5箇所で署名宣伝をおこないました。私立保育室からも参加、区職労役員や他分会の組合員を含め参加者は132名、新システムと最低基準問題で訴えました。又民営化問題も載せた世田谷区独自のチラシも配布しました。1時間の行動で1296筆集まりました。若い人が頑張ると声をかけてくれたところもありました。自園の保護者と出会い励まされた人もいます。署名してくれた方が川崎の法人の園長先生で『同じ気持ちです』と名刺を置いていきました。

今後保育園周辺の全戸配布、保育園門前宣伝、学習会にとりくみ、5月22日の集会には250名参加して成功させたいと思います。

文京 後楽園駅で風車を渡し署名宣伝

文京区保育園分会では4月29日の昭和の日以後楽園駅前で、署名活動を行いました。組合員と執行部、合わせて約20人で11:30~12:30の1時間『子ども・子育て新システム』の問題を呼びかけ、風車を手に署名を呼びかけました。風車は子どもの目を引き、多くの子どもたちが寄ってきてくれ、その保護者に対して署名への協力を呼び掛けることができました。チラシは受けとり目を通してくださる方も多く、この問題への関心の高さがうかがえましたが、なかなか署名まで結びつかないのが残念です。

5月も駅頭宣伝を予定していますが、後楽園周辺には子ども連れのかたが11:00ごろ~多くいたので、時間も考えながら行っていこうと思います。

品川 保問協、OBと一緒に行動

4月29日(金)12:00~13:00大井町阪急前で「子ども・子育て新システム」反対の署名宣伝行動をおこないました。保育問題協議会やOBにも呼びかけ14人で行いました。着ぐるみのウサギと風船を用意して行ったところ、子どもたちが興味を持って寄ってきてくれ、若い母親が「やっと保育園に入れたんですよ」と署名をしてくれる姿もありました。子どもを幼稚園に預けている方も、幼稚園と保育園を無理やり一緒にする子ども園のことを話すと理解を示され署名をしてくれました。署名数は50筆でした。また、東日本大震災で被害を受けた岩手県の保育園へ「玩具を送りましょう」と募金も一緒に訴え、2,600円ほど集まりました。

参加者の人数が多いとお互いに励まされ元気に宣伝することが出来ました。

東京自治労連保育部会

文具・絵本など岩手被災保育所へ

東京自治労連保育部会は、各単組が二万円程度を出しあって、足立、江東、墨田、品川、目黒、世田谷で、レゴとデュプロを各6個。板橋、文京、豊島、国立、公共一般で画用紙やサインペン、クレヨン、折り紙を岩手県の被災した保育所に送る取り組みを進めています。その他に世田谷が独

自で準備した絵本とエプロンも送ることになっています。

単組によってはメーデーでカンパを集めて資金にしたところもあります。連休明けをメドに取り組みを進めています。

全保連が被災地の保育所を訪問した記事を載せた「岩手県保育連絡会」ニュース 18・19号を合わせて送信します。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。配信希望者は氏名と所属、「保育闘争委ニュース希望」と明記し、パソコンよりメールでお申し込みを。内容を圧縮した「携帯メールニュース」は携帯からメールでお申し込みを】